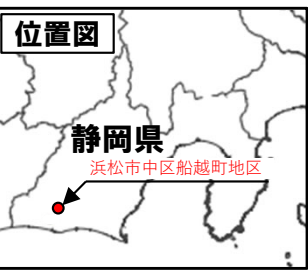


「ゾーン30プラス」の整備による効果検証結果(静岡県浜松市中区船越町地区)

- 船越町地区では令和4年7月に「ゾーン30プラス」の整備計画を策定し、令和4年11月までに短期対策（ゾーン30プラス看板・路面標示等）を完了。
- 効果検証を行った結果、狭さく設置箇所で車両走行速度の低下が認められた。
- 当地区の住民からは「物理的デバイス設置箇所で速度抑制効果を実感している」との声があった。



■推進体制

- ・ 浜松中央警察署
- ・ 浜松市
- ・ 浜松市教育委員会
- ・ 船越町

■取組経緯

浜松市通学路交通安全対策連絡会を活用するなど、地域住民等からの意見を踏まえた交通安全対策を実施

- H25.5 : ゾーン30指定
- H28.11 : 浜松市通学路連絡会等を活用し、船越町地区の課題と対策案について地域住民等から意見聴取
- H30.5 : 物理的デバイス（ラバーポールによる幅員狭小）等の設置
- R4.5 : 「ゾーン30プラス」整備計画（案）を地域住民等と作成
- R4.7 : 「ゾーン30プラス」整備計画の策定
- R4.11 : 短期対策の整備完了

■対策の実施状況



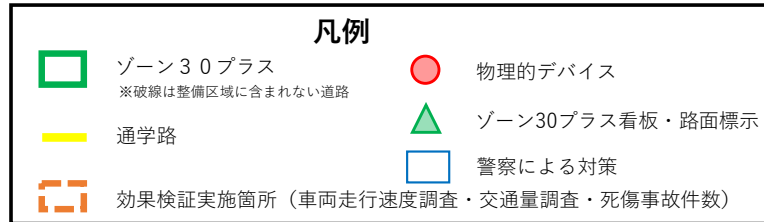
ゾーン30プラス看板・路面標示①



ゾーン30プラス看板・路面標示②



車道幅員の狭小（ラバーポールの設置）



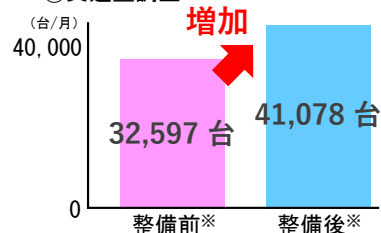
■効果検証結果

①車両走行速度調査

※整備前: ETC2.0データ (H28.4)
※整備後: ETC2.0データ (R5.10)

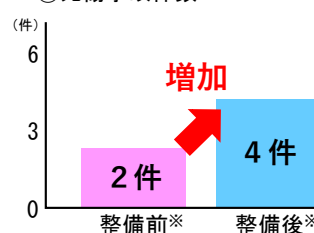
	85%タイル値速度
整備前	39.7 km/h
整備後	36.7 km/h

②交通量調査



※整備前: ETC2.0データ_プローブ台数 (R4.10)
※整備後: ETC2.0データ_プローブ台数 (R5.10)

③死傷事故件数



※整備前: R4.4.1~6.30 (3ヵ月間)の死傷事故件数
※整備後: R4.12.1~R5.2.28 (3ヵ月間)の死傷事故件数

④地域住民からの声



物理的デバイス設置箇所では速度抑制効果を実感している